

2023年10月13日

関係各位

一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会

「法人会員ワーキング・グループ報告書」の公開について

一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会(会長:清水雅彦、以下「本協会」)では、本協会の学術顧問である駒村康平 慶應義塾大学教授を座長とし、本協会の法人会員金融機関と、全国社会福祉協議会をはじめとする複数の社会福祉関係機関が参加する「社会福祉関係機関と金融機関の連携強化に関する意見交換会」(以下、「本意見交換」)を継続的に実施してきました。

ここで得られた知見や情報等を踏まえ、今回、「法人会員ワーキング・グループ報告書～社会福祉関係機関と金融機関の連携の可能性について～(中間報告)」(以下、「本報告書」)として取りまとめましたので、公表します。

本報告書は、2020年8月に公表された「金融審議会 市場ワーキング・グループ報告書ー顧客本位の業務運営の進展に向けてー」において提言されている認知判断能力が低下した高齢顧客との関係での課題、具体的には①代理人等取引のあり方、②福祉関係機関等との連携強化、③高齢顧客対応の好事例の集約・還元等のうち、②の課題と親和性があると考えております。

なお、①の課題と関連した取り組みとしては、同年12月に弊会より「法人特別会員ワーキング・グループ報告書～認知断能力が低下・喪失した顧客の金融商品売却依頼に対する対応の在り方～」と題した報告書(以下、「前回報告書」)を公表しておりますが、本件はこれに続く位置付けになります。

本報告書の詳細は以下の【報告書】および【ご参考】をご参照下さい。それぞれ本協会ウェブサイトの「お知らせ」(<http://www.jfgi.jp/info/>)に掲載しています。

【報告書】[20231013【JFGI】法人会員 WG 報告書.pdf](#)

【ご参考】[20231013【JFGI】法人会員 WG 報告書の概要.pdf](#)

News Release

<ご参考> 前回報告書へのリンク ⇒ [■](#)

□ 協会ウェブサイト <http://www.jfgi.jp/>



□ お問い合わせ先一般社団法人 日本金融
ジェロントロジー協会 inquiry@jfgi.jp

以 上